

三重ぐるり MIEGURURI

「三重ぐるり」のコーナーでは、毎月テーマを設け、そのテーマに沿った三重県内の市民活動団体を紹介しています。今月のテーマは【地域の情報誌】。各地域の情報を紙媒体や電子媒体などで発信している団体を県内の市民活動センターから紹介していただきました。

株式会社 愛晃社 KuwanaviMy ミュ

情報提供：みえきた市民活動センター

桑名市大中央48番地の5 ☎ 0594 (25) 2121 FAX 0594 (23) 5474 ✉ aitem@aikosha.co.jp



桑名市・東員町とその周辺地域のご家庭にポストイングされる他、個人商店や公共施設、大型商業施設にも設置させていただき、無料配布されています。創刊から5年余り、スポンサーの広告料で支えられている「ミュ」は、採算の面ではまだまだ厳しい状況が続いていますが、地域の皆様から、「すっかり定着してきたね」と、お声をかけていただく機会が増え、微力ながら、お役にたっていることを実感しています。今回、地域に興味を持つきっかけとして活用されていると認めていただけたことは、制作・営業・ポストイングスタッフおのおの大きな自信を与えていただきました。

フリーペーパー
県内 32カ所に設置

地域に根を張った題材を幅広く扱うことで、どなたでも、親近感と共感をもって楽しく読んでいただける紙面作りを心がけています。発行も68回を数え、これも多くの方々のご支援の賜と感謝の思いでいっぱいです。今後も、取材に協力して下さる方々の大切な思いを正確にお伝えすることに徹していきたいと思っています。

メディアネット四日市

情報提供：NPO 法人四日市 NPO 協会

四日市市萱生町 1200 四日市大学 4 号館 7F 709 室 ☎ & FAX 059-329-6020
✉ medianet@aurora.ocn.ne.jp URL <http://yokkaichi.tv/>



メディアネット四日市は、「市民が市民の目線で捉えたさまざまな情報」を、「映像」で捉え、多くの市民が共有できるようインターネットを通じて発信するユニークな市民団体です。「映像」は市民の活動をわかりやすく伝えることができ、誰でも撮影にも参加できるメディアです。これまで地域のCATV等で独自の番組を持ち、市民による市民のための映像ポータルサイト・よっかいち映像広場を運営したりしています。

WEB サイト
よっかいち映像広場
<http://yokkaichi.tv/>

「よっかいち映像広場」は、四日市市内で行われるさまざまな市民活動を、メディアネット四日市のスタッフがごまめに現場に出かけて撮影し、「イベント」「自治会」「子育て」「高齢者」「社会福祉」「文化」「自然」「政治経済」など、細かに分類して公開したサイトです。市民は、四日市の市民活動を映像で知ることができます。また、誰でも YouTube 等で市民活動を撮影し、投稿することができる参加型のしくみになっています。

鈴鹿マガジン編集室（有限会社三鈴印刷内）

情報提供：鈴鹿 NPO サポートセンター

☎ 059-373-5031 ✉ info@suzumaga.jp URL <http://suzumaga.jp/>



「めっちゃ鈴鹿な地域情報誌・鈴鹿マガジン」は、地元FM局が発行していたスズカヴォイスMマガジンを創刊時より編集・印刷していた有限会社三鈴印刷が2015年4月号より引き継ぎ、リニューアル創刊したものです。リニューアルにあたり地元地域活性化のために情報誌としてできることを実行していくことが重要と考えました。継続的に発行していくには広告収入は必須となりますが、地元の人に地元のお店を使っていただくことで地元経済活性化にもつながります。また収入からコストを除いた費用でなるべく記事にページを割いています。鈴鹿市は大手企業の工場も多く、他県から移り住んで来た若い方々にも地元の祭り、イベント、サークル、市民活動にも積極的に参加していただくため、団体紹介やイベント情報なども掲載しています。「人と地域をつなげること」、それこそが地域情報誌としての役割であると考えています。

フリーペーパー
毎月26日発行
発行部数 70,000 部
市域にポストイング、
市内コンビニ、主要駅設置

当誌ではより地域密着した情報発信を行うため、地元のさまざまな団体（文化振興事業団、観光協会、体育協会、商工会議所青年部、青年会議所、すずかのぶどう、こどもサポート鈴鹿など）に「鈴マガ文化審議会」としてご参加いただき、各団体のイベントや告知情報などを掲載する他、紙面作りに関してご意見をいただいています。

15emit プロジェクト

情報提供：いせ市民活動センター

✉ contact@15emit.net URL <http://www.15emit.net/>



「新聞やテレビなど既存メディアが拾えないような小さな出来事やニュース、おもしろ情報をもっと気軽にみんなと共有できる媒体があったらいいな」「じゃあ自分たちで作ってしまおう」と始まったのが15emit（イチゴエミット）です。伊勢にもあまり知られていないだけで、さまざまなおもしろい活動をされている団体や個人も多く、イベントやお店もたくさんあります。自分たちの住む町のことをもっともっと知りたいし知ってほしいと思い活動しています。

WEB サイト
15emit
<http://www.15emit.net/>

伊勢を発信するWEB マガジンというコンセプトで伊勢に関するさまざまな情報を3年間限定で発信しています。「イセノコト、ニッポンノコト、セカイノコト、オモシロイコト」とサブタイトルで謳っているように、伊勢以外にも県内、国内、世界、と広くさまざまなジャンルのニュースや情報など【伊勢から発信】しています。運営開始からこの7月で1年ですが、6人で始めたプロジェクトが現在では20名を超える個性豊かな仲間が増え、根強い人気のあるローカルグルメ情報から、町のイベント情報、伊勢周辺でできるアトラクションの体験記やご当地風景印象集めなど、伊勢ならではのマニアックなネタは勿論のこと、Youtube のオモシロ動画や、ディズニーネタなど、たくさんの方に楽しんで頂ける内容となっていると思います。現在も新企画がたくさん準備中なので、残り2年、できる限りのことに我々メンバーも挑戦していきたいと思います。15emit をよろしくお願いします。

松阪ぎゅうっと福祉メディア局

情報提供：松阪市市民活動センター

✉ mairun55@gmail.com



障がい者、高齢者の生活をより豊かに楽しくすることを目的に、訪問美容を通じて福祉の現場に携わるメンバーが中心となって活動しています。近年はインターネットでの情報収集が主流ですが、実際に介護に関わる人はパソコンなどを使えない人も多く、介護保険対象外の訪問美容や配食サービスなどについては、自身での情報収集が難しい現状があります。そうした現場に必要な情報を届けるために、主に紙媒体による情報発信に力を入れています。

フリーペーパー
(情報誌)

地域密着型の福祉情報誌「まつさかいご」を発行しています。各地のケアマネジャーや元気な高齢者などの紹介、さまざまな介護サービスの密着取材などを掲載しています。介護に対して明るいイメージを持ってもらえるよう、楽しみながら知識を得られること、誰にでもわかりやすく伝えることを大切にしています。発行は年2回程度（不定期）、松阪近郊の介護施設などに配布予定です。興味のある方にはお送りしますのでお問い合わせください。

KUMANO JOURNAL

情報提供：東紀州コミュニティデザイン

熊野市須野町13 ☎ 0597-70-4068 ✉ kumano-furusato@live.jp



「奥熊野」の魅力伝える季刊のフリーペーパーです。寄稿者の洗練された写真や文章、イラストからなる同誌は読み物としても面白く、奥熊野の世界観が視覚的に表現されています。また、2010年からスタートして以来、人づてで広く全国に設置されるようになり、現在は毎月5000部以上発行する人気冊子となっています。次号発行分をもって、しばらくの間紙面での発行が休止になりますが、Web サイト上で情報発信が続けられるほか、KUMANO JOURNAL バックナンバーのアーカイブを見ることができます。

フリーペーパー
県内 90カ所、
県外 80カ所に設置

WEB サイト
KUMANO JOURNAL
<http://kumanojournal.jimdo.com/>

イラストマップに落とし込んだトレッキングコース図や、アウトドアスポット・観光名所などの情報を掲載しているほか、奥熊野に住む人の暮らしの風景、地域での取り組みなどにも焦点を当てた内容を掲載しています。また、KUMANO JOURNAL はおよそ8ページからなるフリーペーパーで、「そこに住んでいる人も住んでいない人も、奥熊野を歩いてほしい」という気持ちに共感したメンバーそれぞれが、知られざる奥熊野の魅力を発信して記事が構成されています。